



ScanSurveyTablet ユーザーガイド

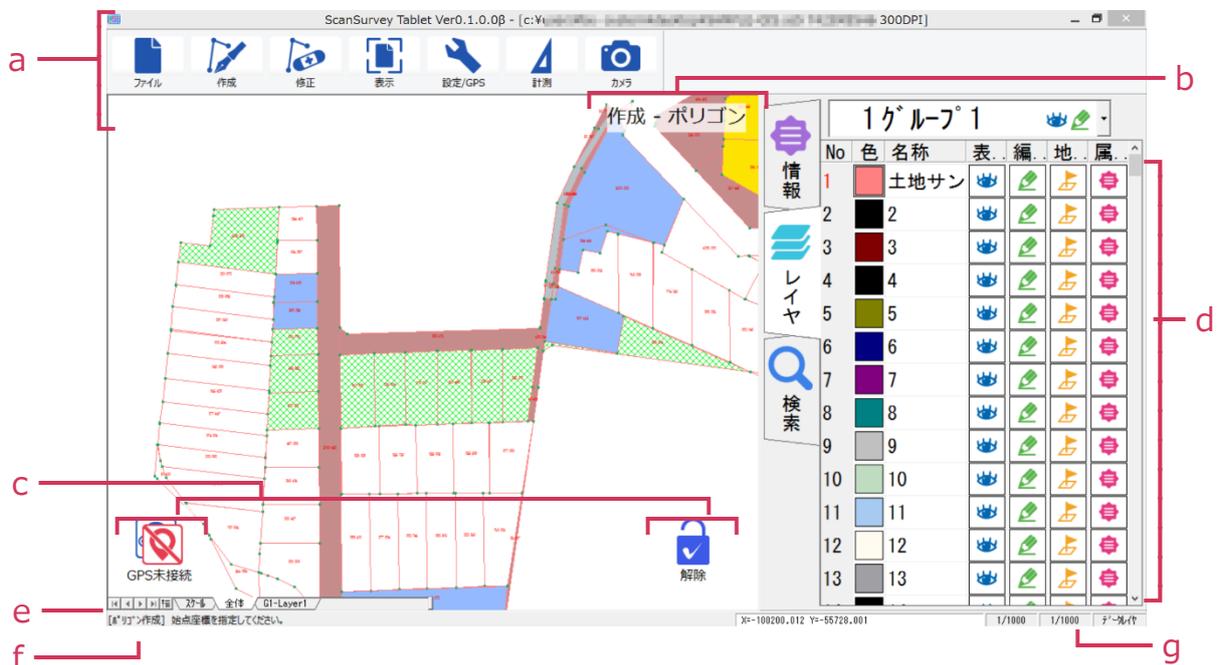
ユーザーガイドでは ScanSurveyTablet の機能を紹介しています

目次

1.1	画面図解.....	3
1.2	タッチパネルの操作.....	4
1.3	ウィンドウ一覧.....	4
1.3.1	情報ウィンドウ.....	4
1.3.2	レイヤウィンドウ.....	5
1.3.3	検索ウィンドウ.....	6
1.4	よく表示されるコマンドアイコン.....	6
2.1	開く.....	7
2.2	上書き保存.....	7
2.3	名前をつけて保存.....	7
2.3.1	パスワードの設定方法.....	8
2.3.2	パスワードが設定されたファイルを開く方法.....	9
2.4	画像読み込み.....	10
2.5	SHP 読み込み.....	10
2.6	SHP 書き込み.....	10
2.7	終了.....	10
3.1	ポリゴン/ポリライン/ポイント.....	11
3.2	GPS - 連続観測/ポリライン/ポイント.....	11
3.3	テキスト.....	12
3.4	手書きメモ.....	12
4.1	頂点移動/頂点追加/頂点削除.....	13
4.2	図形移動/図形削除.....	13
4.3	元に戻す/やり直し.....	13
4.4	分筆/合筆.....	14
4.5	ポリゴンレイヤ移動.....	14
4.6	色情報変更.....	15
5.1	画像(ラスタ)/図形(ベクタ).....	16
5.2	電子国土.....	16
5.3	ジオスペース.....	16
5.4	階層ラスタ切替.....	17
5.5	全体図/基本画面設定/基本画面表示.....	17
5.6	情報表示.....	17
6.1	環境設定.....	18
6.1.1	設定 1.....	18
6.1.2	設定 2.....	19
6.1.3	設定 3.....	20
6.2	GPS 設定.....	21
6.2.1	GPS 色設定手順.....	22
6.3	GPS ナビ.....	24
7.1	距離/面積.....	25
8.1	カメラ.....	26

第1章 基本・編集・操作

1.1 画面図解



- **a.メニューバー**：作業に必要なメニューを表示
- **b.現在のメニュー**：現在選択しているメニューを表示
- **c.コマンドアイコン**：メニュー選択中に操作可能なアイコンを表示※
- **d.ウィンドウ一覧**：情報ウィンドウ、レイヤウィンドウ、検索ウィンドウを表示
- **e.レイヤタブ**：レイヤタブを表示※
- **f.オペレーションバー**：オペレーションの名称・操作手順を表示
- **g.ステータスバー**：座標、経緯度、図面縮尺などを表示

※ 初期設定では非表示になっています。[\[設定/GPS\]メニュー](#)の環境設定等で、表示のon/offが可能です。

1.2 タッチパネルの操作

- **タップ**： 選択/決定/描画 など。マウス操作の左クリックに相当
- **ドラッグ**： スクロール など。マウス操作の右ドラッグに相当
- **ピンチイン / ピンチアウト**： 拡大縮小 など。マウス操作のホイールに相当
- **ダブルタップ**： 開く など。マウス操作の左ダブルクリックに相当
- **ホールド(長押し)**： 解除 など。マウス操作の右クリックに相当

1.3 ウィンドウ一覧

1.3.1 情報ウィンドウ

選択しているオブジェクトの情報を表示します。

値を入力・変更することもできます。

項目	値
字コード	001
地番	316-11
面積	1008.980 m ²

情報
レイヤ
検索

1.3.2 レイヤウインドウ

レイヤを表示します。

オブジェクト等は設定したレイヤに作成します。ダブルタップでレイヤを選択すると設定できます。

設定されているレイヤは No.数字の色を変更しています。初期設定では No.1 に設定されています。



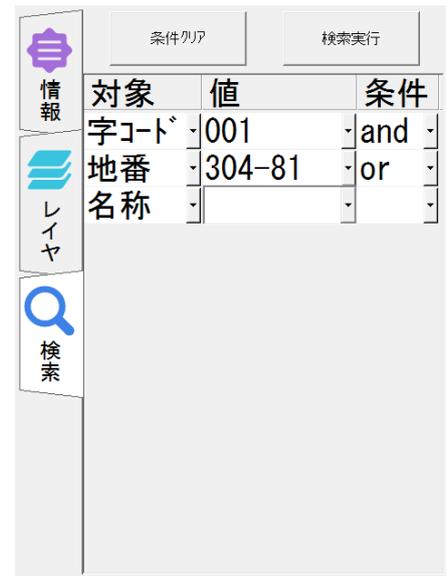
- **a.グループレイヤ**： グループレイヤをリストから選択
- **b.表示**： レイヤの表示/非表示の切り替え
- **c.編集**： 編集可/不可の切り替え
- **d.地番**： 地番の表示/非表示の切り替え
- **e.属性**： 属性の表示/非表示の切り替え

全体的な表示/非表示の設定は[環境設定]を参照してください。

1.3.3 検索ウィンドウ

検索を表示します。条件を入力してオブジェクトを検索できます。

- **条件クリア** : 入力情報を消去
- **検索実行** : 検索を実行
- **対象** : 情報ウィンドウの情報の項目
- **値** : 検索する値を入力
- **条件** : AND、OR の検索条件追加



1.4 よく表示されるコマンドアイコン



- **a.GPS 接続中** / **b.GPS 未接続** : GPS 接続の on/off 切り替え。GPS レイヤがない場合はグループレイヤ 28 番に作成※
- **c.確定** : 操作を確定
- **d.戻す** : 一つ前の操作に戻す
- **e.解除** : オペレーションを解除。解除したあとは一つ前のオペレーションに戻る

※ 初期設定では非表示になっています。[\[設定/GPS\]メニュー](#)の環境設定等で、表示の on/off が可能です。

第2章 [ファイル]メニュー

2.1 開く

[ファイル]メニュー→[開く]で、ScanSurveyVC5 ファイル(ss5)を読み込みます。

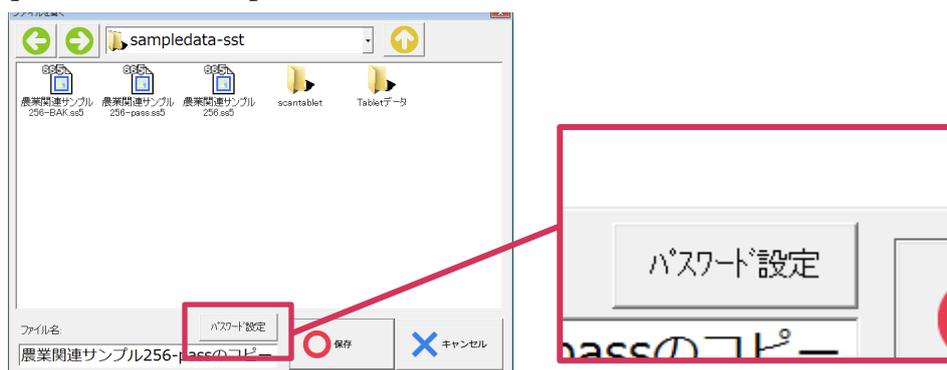
2.2 上書き保存

[ファイル]メニュー→[上書き保存]で、ファイルを上書き保存します。

2.3 名前をつけて保存

[ファイル]メニュー→[名前をつけて保存]で、別のファイルとして名前を付けて保存します。

[パスワード設定]で読取パスワード、編集パスワードをファイルに設定できます。

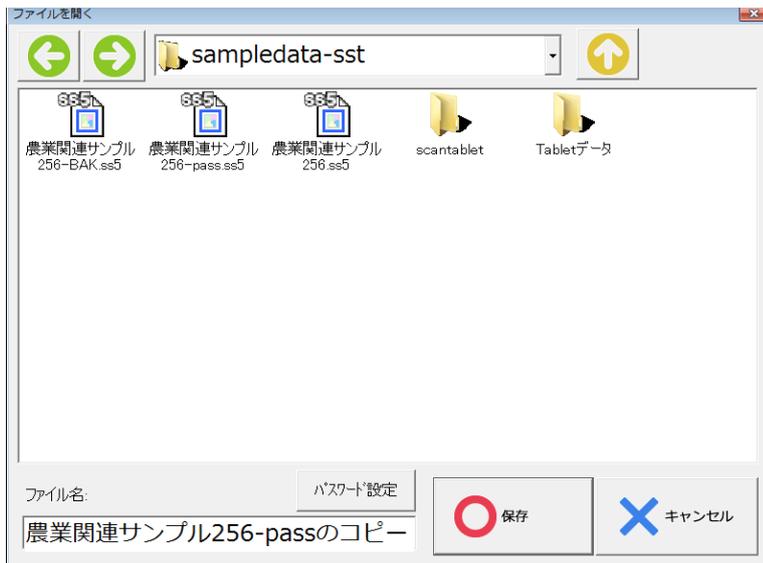


2.3.1 パスワードの設定方法

1) ファイルを開き、ツール> [名前をつけて保存]を選択します。

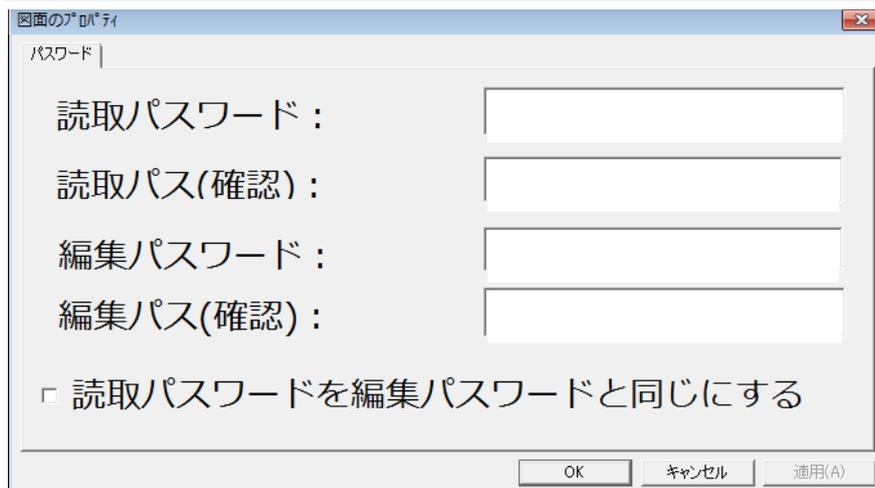
2) [ファイルを開く]ウィンドウが表示されます。

ファイル名を任意に入力してください。



3) [パスワード設定]を選択します。

4) [図面のプロパティ]ウィンドウの[パスワード]タブが表示されます。



5) パスワードを入力します。

読取パスワードと編集パスワード設定できます。

- **読取パスワード**： ファイルを開くときに必要なパスワードです。
- **編集パスワード**： ファイルを編集するときに必要なパスワードです。
- 読取パスワードと編集パスワードは同じにすることができます。

6) [OK]を選択します。

パスワード設定後、[ファイルを開く]ウィンドウで[保存]を選択してください。

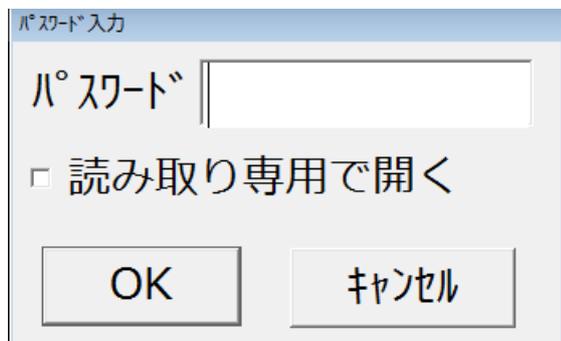
2.3.2 パスワードが設定されたファイルを開く方法

1) パスワードが設定されたファイルを開きます。

2) [パスワード入力]ウィンドウが表示されます。

パスワードを入力します。

- 読み取り専用で開く場合はチェックボックスをオンにし、設定した読取パスワードを入力してください。



2.4 画像読み込み

[ファイル]メニュー> [画像読み込み]で、画像ファイルを読み込みます。

読み込める画像ファイル形式

- TIFF ファイル(tif)
- JPGE ファイル(jpg)
- BMP ファイル(bmp)
- PNG ファイル(png)

2.5 SHP 読み込み

[ファイル]メニュー> [SHP 読み込み]で、SHAPE ファイル(shp)を読み込みます。
すでにデータファイルを開いている場合は結合します。

2.6 SHP 書き込み

[ファイル]メニュー> [SHP 書き込み]で、SHAPE ファイル(shp)を書き込みます。

2.7 終了

[ファイル]メニュー> [終了]で、ScanSurvey データを終了します。

第3章 [作成]メニュー

作成の操作方法はオペレーションバーに表示されていますので参考にしてください。

3.1 ポリゴン/ポリライン/ポイント

[作成]メニュー>[ポリゴン]/[ポリライン]/[ポイント]で、オブジェクトを作成できます。

- **ポリゴン**：ポリゴンを作成
- **ポリライン**：ポリラインを作成
- **ポイント**：ポイントを作成

オブジェクトは設定しているレイヤに作成します。初期設定ではレイヤ No.1 に設定しています。

3.2 GPS - 連続観測/ポリライン/ポイント

[作成]メニュー>[GPS - 連続観測]/[GPS - ポリライン]/[GPS - ポイント]で、GPS 観測を使用しオブジェクトを作成できます。

- **GPS - 連続観測**：GPS を連続して観測。観測した地点をポリゴンで作成
- **GPS - ポリライン**：観測した地点を元にポリライン作成。3 点以上だとポリゴンも作成可能
- **GPS - ポイント**：観測した地点を元にポイント作成

GPS オブジェクトは GPS レイヤに作成します。GPS レイヤがない場合は、グループレイヤ 28 番を使用して作成します。



GPS 観測中は GPS が接続中に切り替わります。

3.3 テキスト

[作成]メニュー> [テキスト]で、テキストを入力できます。
[環境設定]でテキストの設定を変更できます。

3.4 手書きメモ

[作成]メニュー> [手書きメモ]で、手書きメモを作成できます。

- **手書きメモ** : 手書きメモ
- **消しゴム** : 消しゴム

手書きメモはレイヤ 256 番に作成します。
[環境設定]で作成するレイヤの変更や設定の変更ができます。

第4章 [修正]メニュー

修正の操作方法はオペレーションバーに表示されていますので参考にしてください。

4.1 頂点移動/頂点追加/頂点削除

[修正]メニュー> [頂点移動]/[頂点追加]/[頂点削除]で、オブジェクトの頂点の修正ができます。

- **頂点移動**： オブジェクトの頂点を移動
- **頂点追加**： オブジェクトの頂点を追加
- **頂点削除**： オブジェクトの頂点を削除

4.2 図形移動/図形削除

[修正]> [図形移動]/[図形削除]で、オブジェクトの図形の修正ができます。

- **図形移動**： オブジェクトの図形を移動
- **図形削除**： オブジェクトの図形を削除

4.3 元に戻す/やり直し

[修正]メニュー> [元に戻す]/[やり直し]で、オブジェクト編集操作を元に戻したり、やり直したりすることができます。

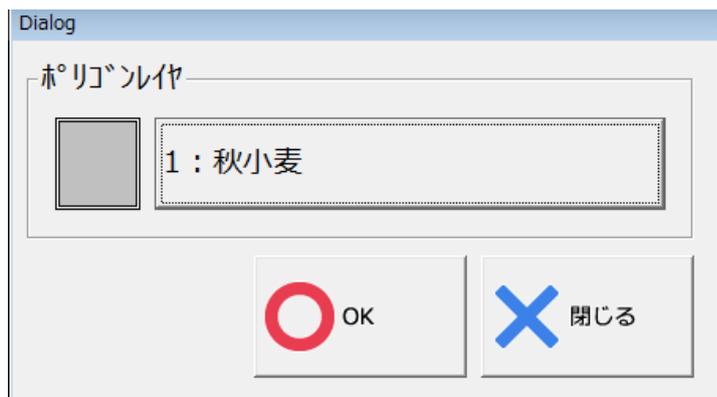
4.4 分筆/合筆

[修正]メニュー> [分筆]/[合筆]で、オブジェクトを分割/合成できます。

- **分筆**： オブジェクト(画地)を分割
- **合筆**： オブジェクト(画地)を合成

4.5 ポリゴンレイヤ移動

[修正]メニュー> [ポリゴンレイヤ移動]で、ポリゴンレイヤを任意のレイヤに移動できます。



4.6 色情報変更

[修正]メニュー>[色情報変更]で、オブジェクトの色と情報を、ポリゴンレイヤに設定されている色と情報に変更できます。

変更前



項目	値
字コード	050 50
地番	122
耕作者名	日井八郎
番地	123
作物名	
大字	
字	
面積	10023 m ²

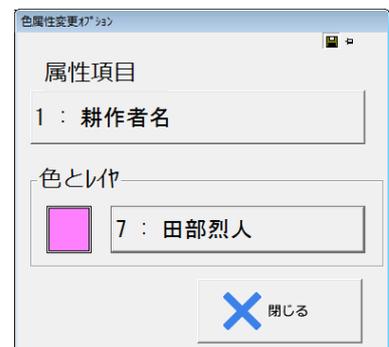
↓

変更後



項目	値
字コード	050 50
地番	122
耕作者名	田部烈人
番地	123
作物名	
大字	
字	
面積	10023 m ²

- **属性項目**：SS5 に設定されている属性項目に上書き。
※[属性項目]は[情報]の地番から面積の間が該当
- **色とレイヤ**：SS5 に設定されているポリゴンレイヤの色に上書き。
※ ポリゴンレイヤは ScanSurveyVer.5 で設定できる機能



第5章 [表示]メニュー

5.1 画像(ラスタ)/図形(ベクタ)

[表示]メニュー> [画像(ラスタ)]/[図形(ベクタ)]で、ラスタ画像を表示します。

- **画像(ラスタ)** : ラスタを表示
- **図形(ベクタ)** : ベクタを表示

5.2 電子国土

[表示]メニュー> [電子国土]で、電子国土を表示します。

5.3 ジオスペース

[表示]メニュー> [ジオスペース]で、ジオスペースを表示します。

ジオスペースを表示するには GEOSPACE CDS のユーザーID と認証キーが必要です。
詳しくは GEOSPACE CDS 公式サイトをご確認ください。

設定については[環境設定]を参照してください。

※ ジオスペースはオプション機能です。

5.4 階層ラスト切替

[表示]メニュー> [階層ラスト切替]で、ラストを切り替えます。

5.5 全体図/基本画面設定/基本画面表示

[表示]メニュー> [全体図]/[基本画面設定]/[基本画面表示]で、画面表示を行います。

- **全体図**： 図面の全体を表示
- **基本画面設定**： 現在の表示を設定
- **基本画面表示**： [基本画面設定]の設定を表示

5.6 情報表示

[表示]メニュー> [情報表示]で、属性情報を表示します。

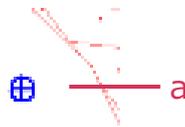
[環境設定]の表示/非表示設定と連動しています。

第6章 [設定/GPS]メニュー

6.1 環境設定

[設定/GPS]メニュー> [環境設定]で、環境設定を行います。

6.1.1 設定 1



- **経緯度**：座標系をリストから選択。測地系は[世界測地系]で固定
- **表示**：以下の項目の表示/非表示を設定
 - **基準座標**：a.基準座標
 - **名称**：オブジェクトの名称
 - **属性**：オブジェクトの属性全体
 - **頂点**：オブジェクトの頂点
 - **経度緯度表示**：ステータスバーに経度緯度(経度緯度非表示時は座標)
 - **地番**：オブジェクトの地番
 - **面積**：オブジェクトの面積
 - **頂点名**：オブジェクトの頂点名

- **検索** : 検索直後のズーム on/off 設定
- **レイヤタブ** : オペレーションバー上部にレイヤタブ表示の on/off 設定

6.1.2 設定 2

環境設定

設定1 | 設定2 | 設定3

作成 - テキスト

縦: 20 mm 横: 0 mm

文字列: TEXT ※0なら縦と一致

作成 - 手書きメモ

太さ: 10 レイヤ: 256

写真加工 - テキスト

サイズ: 10 文字列: TEXT

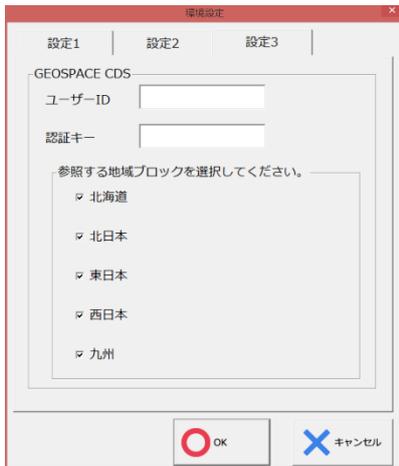
写真加工 - 手書きメモ

太さ: 10

OK キャンセル

- **作成 - テキスト** : テキストサイズや初期文字列を設定
- **作成 - 手書きメモ** : 手書きの太さ、描画するレイヤを設定
- **写真加工 - テキスト** : 写真加工時のテキストサイズや初期文字列を設定
- **写真加工 - 手書きメモ** : 写真加工時の手書きの太さを設定

6.1.3 設定 3



環境設定

設定1 | 設定2 | 設定3

GEOSPACE CDS

ユーザーID

認証キー

参照する地域ブロックを選択してください。

- 北海道
- 北日本
- 東日本
- 西日本
- 九州

OK キャンセル

ジオスペースの設定を行います。

[ユーザーID]と[認証キー]を設定すると GEOSPACE の表示が可能です。

詳しくは GEOSPACE CDS 公式サイトをご確認ください。

6.2 GPS 設定

[設定]メニュー→[GPS 設定]で、GPS の設定を行います。

The screenshot shows the 'GPS設定' (GPS Settings) dialog box. It is divided into several sections:

- GPS機能を使用** (Use GPS function) and **内蔵GPSセンサーを使用** (Use built-in GPS sensor) are both checked.
- COMポート設定** (COM Port Settings):
 - ボーレート (Baud rate): 9600
 - ポート (Port): COM1
 - データ長 (Data length): 7bit and 8bit buttons.
 - パリティ (Parity): 無し (None), 奇数 (Odd), 偶数 (Even) buttons.
 - ストップビット (Stop bits): 1 and 2 buttons.
- データ取得設定** (Data Acquisition Settings):
 - GPS受信データ取得間隔 (GPS reception data acquisition interval): 1 秒 (1~999) (1 second (1~999)).
 - 1秒未満はパソコンに依存 (Depends on PC for less than 1 second).
 - GGAタイプ (GGA type): GPGGA.
- データ自動確定設定** (Data Auto-confirmation Settings):
 - GPS観測データ自動確定 (GPS observation data auto-confirmation): 0 回 (0~99) (0 times (0~99)).
 - ※値が0の時は自動確定しません (Note: Auto-confirmation is not performed when the value is 0).
- 追加ダイアログ表示設定** (Additional dialog display settings):
 - ターミナル (Terminal), 衛星配置図 (Satellite configuration diagram), 色設定 (Color settings) buttons.
- Buttons at the bottom: GPSデモモード開始 (Start GPS demo mode), OK, and キャンセル (Cancel).

[COM ポート設定]の詳細はお使いのデバイスのマニュアルを参照し、必要に応じて変更してください。

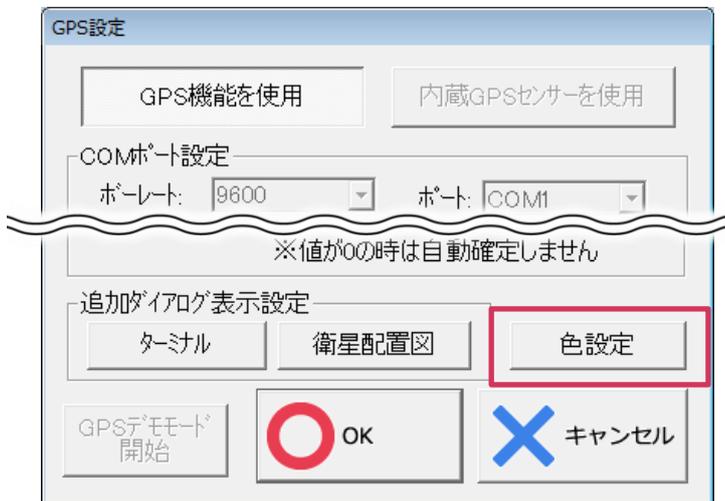
その他の設定は以下の通りです。

- **GPS 機能を使用** : on にすると画面に GPS アイコンを表示。アイコンで GPS の on/off 切替が可能
- **内蔵 GPS センサーを使用** : on にするとタブレットに内蔵されている GPS を使用
- **データ取得設定** : GPS データを何秒ごとと取得するか設定
 - **GGA タイプの選択** : GPGGA、GNGGA、GLGGA の 3 つから選択
※ユーザーの外付け GPS に合わせて変更が必要
- **データ自動確定設定** : GPS ポイント / ポリライン作成の際に、データの受信回数に応じて自動で確定する回数

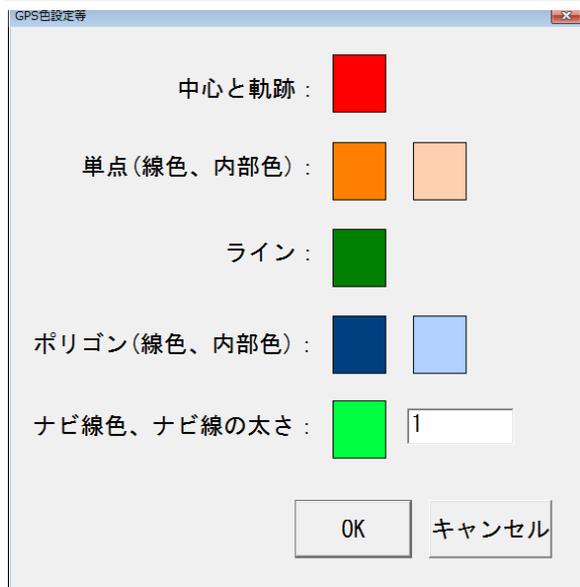
- **追加ダイアログ表示設定**
 - **ターミナル** : GPS 情報の表示
 - **衛星配置図** : GPS を取得する衛星の配置図
 - **色設定** : GPS 接続中に表示する色を設定 (→[6.2.1 GPS 色設定手順](#))
- **GPS デモモード開始** : GPS がどのように動くかをデモンストレーションとして確認

6.2.1 GPS 色設定手順

1) 設定/GPS> [GPS 設定]で、[GPS 設定]ウィンドウを開きます。

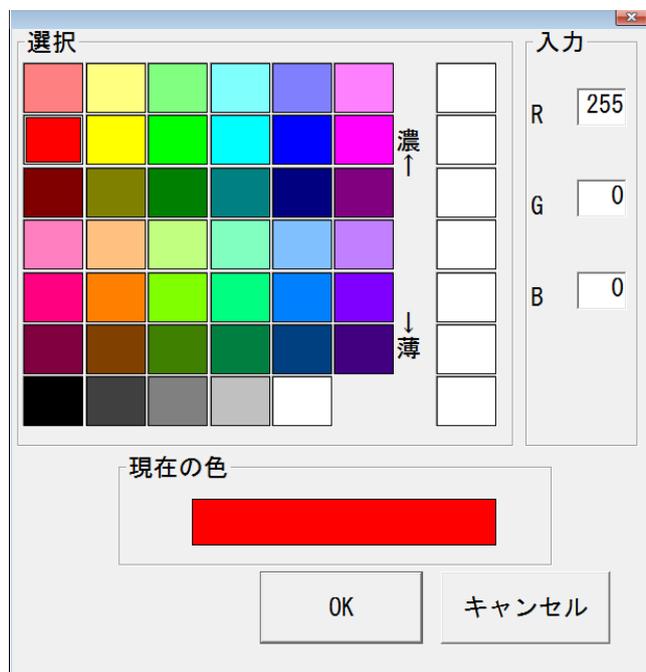


2) [色設定]を選択し、[GPS 色設定等]ウィンドウを開きます。



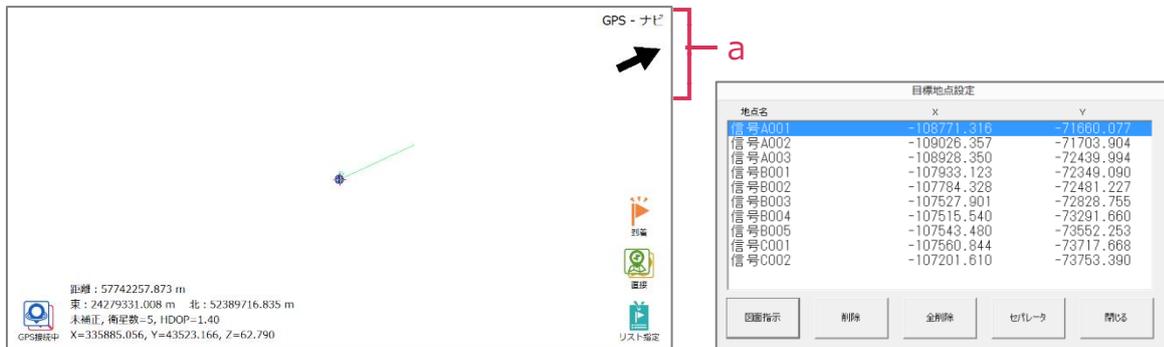
3) カラーを設定します。

カラーボックスを選択すると、カラー設定ウィンドウが表示されます。
任意のカラーを設定し、[OK]を選択します。



6.3 GPS ナビ

[設定]メニュー>[GPS ナビ]で、GPS ナビの設定を行います。
目的地までの経路をナビすることができます。



- **a** : 目標地点への方角を表示。距離が近づくと赤で表示
- **到着** : ナビ表示終了。次の地点がある場合は、次の地点に切り替え
- **直接 / 直接(スナップ)** : 目標地点をタップで直接指定。[直接(スナップ)]ではオブジェクトにスナップして指定が可能
- **リスト指定** : リストで目標地点を設定。連続した地点の登録可能
- **図面表示** : タップした地点をリストに追加
- **削除 / 全削除** : リストの地点を削除
- **セパレータ** : 選択した地点を空白にする

第7章 [計測]メニュー

7.1 距離/面積

[計測]メニュー> [距離]/[面積]で、計測できます。

- **距離**： 距離を計測。タップで始点と終点まで距離を計測
- **面積**： 面積の計測。タップで始点から終点までの面積を計測

第8章 [カメラ]メニュー

8.1 カメラ

[カメラ]メニューでカメラ付きタブレットの場合、カメラを起動できます。

撮影した写真は、ポイントに関連付けて登録することができます。関連付けた写真はポイントをダブルタップすると確認できます。

写真の登録

- **既存ポイント選択時の撮影**： 選択しているポイントに、関連付ける写真を登録
- **未選択時の撮影**： 写真撮影後、関連付ける新しいポイントの場所を指定し登録

写真の保存場所

開いているデータの同階層に、[ScanTablet]フォルダ内を自動で作成し、その中に保存します。

[ScanTablet]フォルダ内の[original]フォルダには、ScanSurveyTablet 上で加工していない元のデータを保存しています。

ScanSurvey Tablet ユーザーガイド

本ソフトウェアの複製、及び本マニュアルの複製、転記することを禁止します。

本ソフトウェア及び本マニュアルを運用した結果については、責任を負いかねますので予めご了承下さい。

本マニュアルに掲載している画面表示につきましては、一部異なる場合がございますので予めご了承下さい。

本マニュアルの内容について、将来予告なく変更する場合があります。

2016年3月

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標です。

その他記載されている会社名、製品名は、各社の商標及び登録商標です。

2016年3月18日 初版発行(Ver.1.0.0.0)

2018年7月26日 第2版発行(Ver.1.0.2.5)

The developer is the "Be System Co., Ltd." of Sapporo, Hokkaido, Japan.

We hope this software be spread around the world.

